

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ムーブメントプラス茅ヶ崎		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	57	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	理学療法士が3名、作業療法士が1名在籍しており、身体機能に関することに対して適切なアドバイスがいつでもできる点。また、経験豊富な指導指導員も在籍しており、情緒面でのアドバイスや支援も網羅できており、バランスの良い事業所である事。	保護者がいつでも相談できるような雰囲気や環境づくりに努めている。 支援ごとに、当日行った支援内容やアドバイス等、保護者の方へフィードバックを行い、生活に活かしていただくようになっている。	それぞれが専門分野の知識や技術をさらに身につける。 また、適切な資格などあればその補助を行い、積極的取得を支援する。
2	お子様1人に対して、2名程度の専門職員で、個別のリハビリを提供していること。	複数の専門職員で介入することで、様々な視点で評価・アプローチを行っている。	より多い人数で、事業所内会議を行い、更に良い支援が行えるようにしていく。
3	しっかりと児童に向き合い、保護者とも真摯に向き合っていること。	計画書作成にあたり、保護者のニーズをしっかりと抑えをとるもに事業所内会議で積極的に従業員が意見を出し合い、建設的な議論を行っている。	児童に向き合うにあたって、様々な意見が出やすいように雰囲気づくりを気を付ける。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域とのつながりが弱く、保護者とのイベントなどを行っていないこと	・そもそもの保護者のそのようなニーズが少ない様子。 ・イベントに人員を割くことに対する質の低下の懸念	保護者からの具体的な話が聞かれたら、今後出来そうなことを事業所として検討していく。
2	安全管理計画や各種マニュアルを整備してあるも保護者の認識が乏しい。	掲示板に掲示するようにはしていたが、なかなか内容まで熟読される方が少なかった。	ホームページへの掲載や案内の強化を行う。
3	個別での面談の時間について	個別での支援中・後に、説明やフィードバックを行っているが、面談というには時間が少ないか。	個別での支援が続くため、毎回多くの時間を取ることは出来ないが、相談内容によっては、メールでの対応も行っているため、アナウンスしていく。